

## 幼児教育学科

科目名: 保育内容(造形表現)の指導法				担当教員 氏名: 岡野 宏宣					
単 位	開講時期(年次・期)		科目の区分	授業方法	(卒業要件) 必修/選択	備考			
1	2年次	前期	専門科目	演習	選択	保育士資格指定科目(選択) 幼稚園教諭二種免許状科目(必修)			
実務経験を用いてどのよ臨臨床美術士、中・高美術教員の経験から実際に作品制作を行うことを軸とし、保育者として子どもの表現に共感する うな授業を行っているか: 力や、子どもと造形活動を行うための工夫する力を身に付けることを目的とした授業を行っている。									
授業科目の学習教育目標の概要:					キーワード				
子どもが楽しめる様々な造形表現活動の課題に取り組む(グループ活動もあり)。そのなかで、課題の趣旨を理解して、自ら感じ・考え・表現し、時にはグループで協力して課題に取り組むを態度を培う。また、自らが保育士・幼稚園教諭として当該活動を子ども達と行なうことを想定して、各課題の後に学びをふり返り、整理・記録を行なう。					・子どもの造形表現活動 ・個別学習とグループ学習 ・学びのまとめ(造形表現活動の意義や内容、子どもへの援助・留意点などの整理・記録)				
授業における学修の到達目標									
学習教育目標 (卒業認定・学位授与の方針との関連)			自己形成を進める行動目標 (福短マトリクスで示される番号)		1. 2. 3. 5. 7. 8. 9. 10				
A 知識・理解力		保育・教育の場における造形表現活動の意義や内容について理解することが出来る。							
B 専門的技術		保育・教育関係の教職員としての造形表現活動に関する技術を習得する。							
D 問題解決力		保育・教育関係の教職員として、子どもの造形表現行為に関する意義や内容、援助や留意点などに関してまとめ、整理して記録することができる。							
H コミュニケーション力		造形表現活動に取り組むなかで、自己・他者を理解し、コミュニケーションを育むことができる。							
成績評価の方法・基準: 以下の方法により評価し、学則および履修要項に従い、60点以上を単位認定とする									
テスト:	%	レポート:	50 %	発表:	50 %	実技試験:	%	その他:	%
特記事項: 『レポート(50%)』は、各課題の学びをまとめて整理・記録したレポートである。『発表(50%)』は、課題作品・提出(課題によっては発表あり)・授業態度である。									
アクティブラーニング要素: 課題解決型学習 ディスカッション、ディベート <u>グループワーク</u> <u>プレゼンテーション</u> 実習、フィールドワーク									
テスト・レポート・発表・実技試験等の実施時期:各課題(活動1~4回)のまとめの授業時間に学びを整理・記録したフォリオを作成して提出。その後にフォリオの記入状況、課題作品・発表、授業態度と合わせて評価(点数化)していきます。									
課題(試験やレポート等)に対するフィードバックの方法:活動ごとに記録へのコメントをつけて返却する。									
授 業 計 画					準備学習(予習・復習等)				
					学習内容	学習に必要な時間(分)			
①ガイダンス (「保育内容(造形表現)」の概略や意義の理解。フォリオ表紙作成)									
②活動1.『モダンテクニック』(スクラッチ、パチック、ドリッピング、フロッターージュ、デカルコマニー)					授業で扱わないモダンテクニックについて調べ、まとめる	120分			
③活動2.『ペインティングローラーで表現する』									
④活動3.『モダンテクニック・ペインティング・ローラーで「私」の世界を表現する①』					制作の続き	60分			
⑤活動3.『モダンテクニック・ペインティング・ローラーで「私」の世界を表現する②』					制作の続き	60分			
⑥活動3.『モダンテクニック・ペインティング・ローラーで「私」の世界を表現する③』					制作の続き	60分			
⑦活動3. 振返り・まとめ									
⑧活動3.『子どもと造形活動の関連性。保育士の視点』					レポートの作成	120分			
⑨活動4.『夏祭りを企画する』(課題説明・役割分担)									
⑩活動4.『夏祭りを企画する』(制作①)									
⑪活動4.『夏祭りを企画する』(制作②)									
⑫活動4.『夏祭りを企画する』(リハーサル)									
⑬活動4.『夏祭りを企画する』(保育園での実施)									
⑭活動4.『夏祭りを企画する』(振返り・まとめ)					レポートの作成	120分			
⑮レポートの整理、提出									
使用テキスト:				その他参考文献など:					
受講上の留意点(担当者からのメッセージ):									